

第12回世界ポスタートリエナーレトヤマ2018 IPT2018 第一次審査結果



富山県美術館では、3年に一度開催するポスターの国際公募展「第12回世界ポスタートリエナーレトヤマ2018」(会期:2018年8月11日～10月8日)の入選作品を決定する第一次審査会を 5月31日、6月1日に開催しました。(審査員:左より渡邊良重氏、三木健氏、浅葉克己氏、松永真氏、藤崎圭一郎氏、色部義昭氏、雪山行二氏)

これまでの紙媒体による応募3部門(A既発表作品、B①テーマ『Beyond』、B②テーマなし自主制作)をベースとしながら、今回はじめて30才以下(1988年以降生まれ)の若手を対象としたデジタルデータ応募のU30部門(テーマ『Beyond』)を設け、募集を行いました。

その結果、AB両部門あわせて47の国と地域から、総数3,239点の応募が寄せられ、厳正な審査の結果、376点が入選となりました。

なお、入賞作品を決定する第二次審査会は、8月上旬開催を予定しております。

[IPT2018 入選者 A 部門](#) [PDF]

[IPT2018 入選者 B1 部門](#) [PDF]

[IPT2018 入選者 B2 部門](#) [PDF]

[IPT2018 入選者 U30 部門](#) [PDF]